

家畜衛生だより

最上家畜保健衛生所
最上地域家畜畜産物衛生指導協会
令和8年3月発行

隣接県での発生です!!!

宮城県で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜を確認!

3月26日、宮城県角田市の家きん農場で高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）の疑似患畜が確認されました。

今シーズン、国内では23例目の確認となります。

1 発生農場の概要

所在地：宮城県角田市

飼養状況：約9,000羽（あひる（あいがも））

2 経緯

- ・3月25日、宮城県は、農場から通報を受け、農場への立ち入り検査を実施。鳥インフルエンザの簡易検査を実施し、陽性であることが判明。
- ・3月26日、遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。



- 渡り鳥の北帰行が続いており、数多くの渡り鳥が本県にも飛来しています。その中に本病のウイルスを保有している渡り鳥がいる可能性があります。
- ゴールデンウィーク頃まで北帰行は続きます。その間、鶏舎や衛生管理区域の消毒、野生動物の侵入防止、ハエ等の駆除、日頃の衛生対策をより徹底してください。
- 飼養家きんを毎日観察し、万が一、飼養家きんに異常を発見した場合は、すぐに家畜保健衛生所までご連絡ください。

最上家畜保健衛生所 ☎ 0233-29-1357（休日・夜間も対応）